

## 訂正のご案内

平素はLEC公認会計士講座をご利用頂き、誠に有難うございます。

2023年5月向け短答ポイントアップ答練「財務会計論」の解答解説に、訂正事項がございましたので、お知らせ致します。

この問題は全員正解とさせていただきます。

教材作成上の不備により訂正事項が生じたことを、心よりお詫び申し上げます。今後改善に努めてまいりますので、受講生の皆様におかれましては、何卒ご了承頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

**短答ポイントアップ答練 財務会計論 第2回 解説 (EU23314)**

頁	箇所	誤	正
12/71	問題4 【解答】 【解説】	<p>【解答】3. 291,203,750円</p> <p>【解説】1. 建物A</p> <p>(中略)</p> <p>(2) 資本的支出 120,000,000(*1)×延長耐用年数10年/支出後の 残存耐用年数20年(*2) =60,000,000(削除) (*1) 耐震補強70,000,000+避難階段の設置 50,000,000=120,000,000 耐震補強、避難階段の設置は固定資産の耐用年 数を延長させ、固定資産の価値を増加させる 支出であることから、資本的支出に該当す る。 (*2) 期首時点の残存耐用年数10年+延長耐用 年数10年=20年(削除)</p> <p>(3) X5年度末の帳簿価額 <u>(期首帳簿価額(修繕前)119,600,000+</u> <u>資本的支出60,000,000(上記(2))－減価償却費</u> <u>6,840,000(*1)=172,760,000</u> (*1) ((期首帳簿価額(修繕前)119,600,000－当 初の残存価額36,800,000)+(資本的支出 60,000,000－資本的支出に係る残存価額 6,000,000))÷修繕後の残存耐用年数20年= 6,840,000</p> <p>(中略)</p> <p>以上より、X5年度末の貸借対照表に計上される 有形固定資産の金額は291,203,750(=建物A 172,760,000(上記1.)+機械B48,943,750(上 記2.)+建設仮勘定(建物C)50,000,000(上記 3.)+土地D19,500,000(上記4.))となる。</p>	<p>【解答】解なし</p> <p>【解説】1. 建物A</p> <p>(中略)</p> <p>(2) 資本的支出 120,000,000(*1) (*1) 耐震補強70,000,000+避難階段の設 置50,000,000=120,000,000 耐震補強、避難階段の設置は固定資産の耐 用年数を延長させ、固定資産の価値を増 加させる支出であることから、資本的支 出に該当する。</p> <p>(3) X5年度末の帳簿価額 <u>(期首帳簿価額(修繕</u> <u>前)119,600,000+資本的支出</u> <u>120,000,000(上記(2))－減価償却費</u> <u>9,540,000(*1)=230,060,000</u> (*1) ((期首帳簿価額(修繕 前)119,600,000－当初の残存価額 36,800,000)+(資本的支出120,000,000 －資本的支出に係る残存価額 12,000,000))÷修繕後の残存耐用年数20 年=9,540,000</p> <p>(中略)</p> <p>以上より、X5年度末の貸借対照表に計上 される有形固定資産の金額は 348,503,750(=建物A230,060,000(上記 1.)+機械B48,943,750(上記2.)+建設仮 勘定(建物C)50,000,000(上記3.)+土地D 19,500,000(上記4.))となる。</p>

(\*) なお、問題内容に誤りはありません。

EL23933